

『川づくり案を作成した自分たちが、自ら川づくりに関わる』

十勝川中流部市民協働会議だより 4号

十勝川中流部市民協働会議は、平成25年3月9日(土) 16:00-18:00に、とかちプラザにおいて、『第2回十勝川中流部川づくり報告会』を開催しました。参加者は41名(事務局14名を含む)でした。

報告会では、河川管理者から、平成24年度に実施した十勝川中流部における工事の内容について説明がありました。

事務局から「当会議の設立趣旨」や「活動内容」、「今後の活動予定」、「現在の論点箇所の事務局案」について説明をしました。その後、論点箇所の事務局案について質疑応答の時間を設け、参加者と意見交換し、事務局案について概ね合意を得ることができました。

今後は、事務局案に沿って、十勝川相生中島上流右岸「湿地環境形成」と同左岸「樹林再生試行」を進めていきます。

また、今回は地元の帯広農業高校生徒たちによる発表『地域の水を守る～十勝型人工湿地の施工と実証～』がありました。

なお、帯広工業高校の先生2名にも参加していただきました。今後、湿地環境形成などについて、地元の学生たちと当会議が連携して活動できるよう、情報交換を進めていく予定です。

今後とも、十勝川中流部においてより良い川づくりが行われるよう、活動を推進してまいります。

報告会の様子



報告会の様子

